

令和5年度総会・研修会を開催しました

—岩手県観光ボランティアガイド連絡協議会事務局—

【連絡先】

◇釜石市鈴子町22番1号

☎ 0193(27)8172

7月18日、県観光協会の嗟峨観光振興部長様をお招きし、県内46人の皆さまにも参加いただいて、観光ボランティアガイド連絡協議会の総会・研修会を開催しました。

総会では、令和4年度の事業報告と収支決算、5年度の事業計画及び収支予算が承認されたほか、盛岡ふるさとガイドの会の会長が交替したことから、協議会幹事長に同会新会長の照井さんが、顧問に大矢前会長が、相談役にはみずさわ観光サポーターの会の佐々木さんにそれぞれご就任いただきました。引き続き、よろしくお願いいたします。

総会終了後、釜石観光ガイド会の「紙芝居を使った観光ガイド」をご紹介。その後、会場となった幸楼（さいわいろう）の女将による「料亭女将のおもてなし」と題するお話を頂戴しましたが、前者は手作りの紙芝居を用いた明るくハキハキとした芝居に、また、後者については「チーム幸楼として、お客様の求めに向き合っている」ことなどに感銘を受けた方も多く、おもてなしを考えるキッカケになった様子でした。

続いて、限られた時間の中ではありませんでしたが、釜石の特徴でもある近代化産業遺産と三陸ジオパークにおけるジオガイドの一端をご紹介させていただきました。生憎の雨模様のため、近代化産業遺産は全て車中ガイドとなり、遺産の果たしてきた役割やその価値を十分に伝えることができなかつたかも知れません。大橋鉱山についてはガイド仲間にはしっかり説明すべきと思い、傘を差しての説明となりましたし、鉱山資料館は少しマニアックな部分もありますが最後までお付き合いいただきました。

皆さんとの交流も十分にできませんでしたが、多くの方々から「良かった」との声を頂戴しているようです。これからの活動に向けても大きな励みとなりました。

次回は11月に研修会を予定していますので、またその時にお会いしましょう！

この度は、大変ありがとうございました。

岩手県観光ボランティアガイド連絡協議会長 瀬戸 元



総会の様子

研修概要

◇参加団体：岩手県観光協会、八幡平市観光協会、八幡平自然散策ガイドの会、宮古もてなし隊、義経夢の会、いわいの里ガイドの会、遠野ふるさと観光ガイドの会、みずさわ観光サポーターの会、盛岡ふるさとガイドの会、花巻おもてなし観光ガイドの会、釜石観光ガイド会、事務局

◇参加者数：47人

アンケート集約結果

◆ 回答数：31

◆ 会場について

「良かった」が28人、「普通」が2人、「悪かった」が1人でした。料亭の雰囲気、着物でのおもてなし、女将のお話良かった、お料理もおいしかったという記述が主でした。

◆ コース設定について

「良かった」が24人、「普通」が4人でした。もう少し時間がほしいとの声がある一方で、早い時間に終わらせて、という記述もありました。

◆ 紙芝居について

全員から「良かった」を頂戴しました。手作り、分かりやすい、聞きやすい、語り方も良いという記述で、細かいところも調べ練習もしている、との声もいただきました。

◆ 料亭女将のおもてなしについて

29人が「良かった」、2人が「普通」と答えました。震災のリアルな話が響いた、語り継いでほしい、感銘を受けた、スタッフの対応も良かった、のほか改めておもてなしを考えた、おもてなしコールお客様の求めに応じるものという言葉に共感した、などでした。

◆ 近代化産業遺産ガイドについて

「良かった」が25人、「普通」が6人でした。

普段の勉強が伝わった、分かりやすかったなどのほか、天気が悪くて残念といった記述もありました。次回は、晴れてくれますように。

◆ ジオガイドについて

「良かった」が26人、「普通」と答えた方が2人でした。

橋野鉄鉱山のガイドもそうですが、現物を見ていただきながら丁寧に説明しないと理解が深まらないのがジオガイドの実情です。ガイド仲間ということで、あえて雨の中にも関わらず説明したこと、また、旧釜石鉱山事務所の展示についても2班くらいに分ければ良かったかも知れません。申し訳ありませんでした。いただいたアンケートを共有し、次の研修会に向けたいと思います。重ねて、ありがとうございました。



紙芝居を使った観光ガイド



旧釜石鉱山事務所